

カリキュラム

機構施設名： 静岡職業能力開発促進センター

実施機関名： 人材開発マネジメント株式会社

26-22-12-011-073

A. 品質保証・管理	011 品質管理実践
品質保証・管理手法	

コースのねらい	品質管理の考え方を理解し、不良・クレームゼロを実践するために必要な知識と技能を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程				
				月 日	時刻			
講義内容	1 品質管理の進め方	(1) 品質とは、品質管理と品質保証との関係 ・品質の定義と、3つの品質について分かりやすく解説する。 ・品質はお客様が決めることを理解する。 ・品質管理と品質保証との関係を理解する。	0.5	令和8年 8月6日(木)	9:30~16:30 昼休憩 11:45~12:45			
		(2) 不良品を出さない職場を目指す【演習あり】 ・利益を生み出すQCD、不具合はお客様、会社、社員にとってもマイナスになることを理解する。 ・各職場の生産現場の強みと弱みを整理し、グループワークにより検討する。	1.0					
	2 品質管理活動の推進	(1) QC7つ道具の活用演習と作業標準化【演習あり】 ・QC7つ道具について再確認し、現場で活用できるレベルをめざす。 ・事例を使ってチェックシートとパレート図の活用演習を行う。 ・原因分析から作業標準化に向けてグループワークにより検討する。	1.5					
	3 不良・クレームゼロの実践	(1) QC的問題解決の仕方 ・QCの基本はデータの収集からを理解する。 ・問題解決の8ステップ(QCストーリー)に沿った問題解決を理解する。	0.5					
		(2) 問題のを見つけ方、テーマの絞り方【演習あり】 ・問題とは何かを理解する。 ・事例をもとに問題の現状とあるべき姿についてグループワークにより検討する。 ・事例をもとに不良・クレーム発生の原因分析をグループワークにより検討する。	1.5					
		(3) 再発防止に向けた解決策【演習あり】 ・問題を引き起こしている原因に対して、再発防止に向けた効果的かつ実現性の高い解決策をグループワークにより検討する。	0.5					
		(4) 職場で取り組む品質管理活動【演習あり】 ・本日の学びを実践につなげるためのアクションプランを作成し、グループワークにより共有し学びの理解を深める。 ・質疑応答、まとめ。	0.5					
	合計時間					6時間		

カリキュラム作成のポイント	<p>品質管理の基本的な考え方を理解し、不良や不具合はマイナス面が大きいことを再確認します。品質管理と品質保証の関係と違いについて理解し、生産段階ごとの役割を整理します。QC活動を進める上でのQC的な考え方を理解し、QCストーリーに沿って、問題発見から再発防止に向けた解決策までを事例を題材にしてグループで演習を行います。演習ではポストイットを使って職場の問題を整理したり、効果的な対策を絞り込むという2つの視点からアプローチをします。グループ演習、討議、ディスカッションを通して、自己の考え方を整理したり、他者の意見を聞くことで視野の拡大につなげ、職場において品質管理業務の実践に活かします。</p>
---------------	---